



# DREAM BIG OKINAWA



## MISSION

ワールドカップを通じて、沖縄の子どもたちが  
大きな夢を抱くきっかけづくり

## VISION

沖縄の子どもたちが、沖縄について学び、もっと好きになる  
様々な機会を経験し、世界に視野を広げ、夢や自信を持つ



ワールドカップを通じて子どもたちに様々な切り口で  
新たな世界との「出会い (Meet)」を提供します。

プログラム	目的
<b>MEET THE DREAM</b> トップアスリートから学ぶ夢の叶え方	世界トップクラスのアスリートの技術、考え方に触れる機会を創出し、子どもたちの感性を刺激する
<b>MEET THE WORLD</b> 国際交流で養うグローバルな視点	海外の学校と交流し、世界をもっと知りたいと思うきっかけづくり、子どもたちの国際感覚を育てる
<b>MEET THE CULTURE</b> 伝統文化を学び、伝える	沖縄に誇りを持つ、沖縄の良さを世界に発信する担い手となる
<b>MEET THE MEAL</b> 食文化から学ぶ海外の暮らし	食を通じて健康や、他の国について学ぶ
<b>MEET THE ENVIRONMENT</b> 環境保全のメッセージを伝える	バスケットボールを通じて環境保全の重要さと、自分たちができるアクションについて学ぶ



## DREAM BIG OKINAWA が目指すSDGS

3 すべての人に  
健康と福祉を



### GOAL 3. すべての人に健康と福祉を

バスケットボールを通じて、より多くの子どもたちに身体を動かすことの楽しさを伝え、健全な心身を養う

4 質の高い教育を  
みんなに



### GOAL 4. 質の高い教育をみんなに

海外の国やトップアスリートから学び、子どもたちが将来のさまざまな選択肢を知る。自分のやりたいことを実現できる自信をもつ

10 人や国の不平等  
をなくそう



### GOAL 10. 人や国の不平等をなくそう

離島の子どもたちを含む、沖縄県内全ての子どもたちに人生を豊かにする様々な機会を提供する

11 住み続けられる  
まちづくりを



### GOAL 11. 住み続けられるまちづくりを

県内の子どもたちが沖縄を好きになり、誇りを持つことで、未来のよりよい沖縄県を作ってくれる担い手となる

12 つくる責任  
つかう責任



### GOAL 12. つくる責任 つかう責任

再生可能資源の活用などを通じた3Rの理解促進、および食育を通じたフードロス削減への意識づけをおこなう

13 気候変動に  
具体的な対策を



### GOAL 13. 気候変動に具体的な対策を

ごみ拾い活動など身近なところから1人ひとりが環境保全のために何ができるか考え行動するきっかけをつくる



## PROGRAM NO. 1

## MEET THE DREAM

～トップアスリートから学ぶ夢の叶え方～



## 背景と目的

世界にはばたき躍動する「スポーツアイランド沖縄」を目指し、より多くの子どものスポーツ参加を促進。離島を含め一人も取り残さないスポーツへの「アクセス」の確保や、スポーツに馴染みがない子どももスポーツを楽しめる機会を創出する

世界で活躍するトップアスリートとの交流を通じて、スポーツのスキルを学ぶだけでなく、誇れる夢を持ち、諦めずに努力する力を養う

## 実施内容

トップアスリートによる、バスケットボールクリニックおよび講和の実施

2023年2月18日（日）東京2020オリンピック銀メダリストの馬瓜エブリン氏によるバスケットボールクリニックおよび講和を皮切りに、さまざまなトップアスリートや指導者との交流機会を創出

## PROGRAM NO. 2

# MEET THE WORLD

～国際交流で養うグローバルな視点～

4 質の高い教育を  
みんなに



11 住み続けられる  
まちづくりを



### 背景と目的

沖縄県の地理的な要因等に左右されず、グローバル人材として世界へ羽ばたくための視野を広げ、主体的・対話的で深い学びを実践する機会を提供する

海外の小学校とのオンラインでの交流授業を通じて、世界中のより多くの人々と触れあい、沖縄や世界の自然、歴史、文化等を学ぶ機会の充実、子ども達が多様な価値観を知り、視野を広げる

### 実施内容

沖縄県内の小学校で、共同開催国やワールドカップ出場国の学校とオンラインでの交流授業を行い、各国について多角的に学ぶ

2023年2月～沖縄県内小学校で、ワールドカップに関する授業と海外（インドネシア、オーストラリアなど）の学校との交流事業を継続的に実施



## PROGRAM NO. 3

## MEET THE CULTURE

～伝統文化を学び、伝える～



## 背景と目的

沖縄の伝統芸能の担い手の減少を受け、子ども達が沖縄の文化・芸術に触れる機会を増やし、伝統芸能の継承と発展に取り組む機会を創出する

沖縄県の伝統芸能を学ぶことを通じて、子ども達が沖縄の文化、伝統をよく知り、それを世界に発信する担い手となる。また、より沖縄のことを知ることで、沖縄に誇りを持ち、故郷を好きになる

## 実施内容

エイサーなどの伝統芸能を大会関連イベントで披露する、子どもパフォーマーを公募する

2023年8月、ワールドカップの大会会場となる沖縄アリーナやファンゾーン等で、伝統芸能をベースとしたパフォーマンスを披露する

## PROGRAM NO. 4

# MEET THE MEAL

～食文化から学ぶ、海外の暮らし～



### 背景と目的

食を通じて海外の文化を体験しながら学ぶ機会を作ると同時に、近年のライフスタイルや生活リズムの変化で乱れがちな子ども達の食生活を見直す

アスリートの食事を学び、バランスの良い食習慣を身につけることを目指す。また、海外の食事を体験し、ワールドカップに来る様々な国の文化を体験しながら学ぶ

### 実施内容

開催国や出場国の料理を学校給食で提供し、海外の文化を学ぶと同時に栄養についての理解を深める

2023年1月沖縄市の給食でフィリピン、インドネシア、アルゼンチン料理を、5月にはスロベニア料理を提供。今後も県内の給食で出場国のメニューを提供予定



## PROGRAM NO. 5

## MEET THE ENVIRONMENT

～環境保全のメッセージを伝える～

12 つくる責任  
つかう責任13 気候変動に  
具体的な対策を

## 背景と目的

沖縄県のアイデンティティでもある美しい海をはじめ豊かな自然を守るため、大会を通じて日本全国で環境保全や「3R」についての学びを広める

バスケットボールに触れ、楽しみながら親子や友達同士と一緒に環境問題を身近な問題としてとらえ、1人1人ができるアクションを学び、実践できるようになる

## 実施内容

- Pick & Shoot !  
※バスケットボールの要素を取り入れた、対戦型ゴミ拾いゲーム
- Mascot Education Program  
※リサイクルパワーが原動力のマスコットJIPを通じてバスケットを楽しみながら3Rを学ぶ
- 土にかえる素材で作られた生分解性紙コップを沖縄アリーナで使用